

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

ミッション

ひとりひとりのアントレプレナーシップで世界を元気に

収益
366億円Non-GAAP営業
64億円親会社所有者帰属利益
58億円

② 中長期の経営戦略

1. 事業の深化

シナジー＆コラボレーションにより、会社・事業の垣根を越えた共創を促進し、事業の深化を推進

2. 事業の探索

HRテクノロジー、スポーツ、エンタメ、コンサルティング、IP等から提供価値拡大余地を探索

3. 経営基盤強化

人的資本強化、ガバナンス強化（攻め・守り）、AI戦略推進により企業価値創造と毀損防止を並進

4. キャピタルアロケーション

事業ポートフォリオマネジメントを徹底し、成長投資と高還元を両立

③ 対処すべき課題

① アントレプレナーシップの最大化

- ・当事者意識と起業家精神あふれる人材がアントレプレナーシップを発揮できる環境整備

② 企業価値の創造と保護

- ・攻めと守りのガバナンス強化で企業価値創造加速と毀損防止を実現

③ AI活用による価値創出

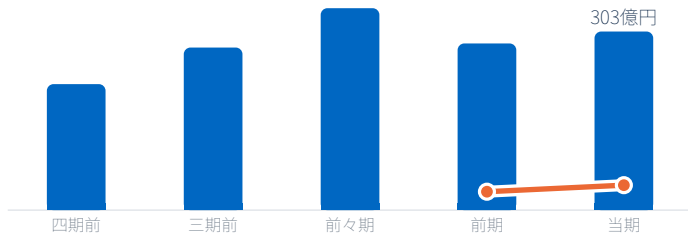
- ・人とAIの価値共創を基本に、顧客価値創出・業務変革・活用基盤整備を推進

面接で使えるポイント

- ・VISION 2030に向けた中期経営計画では、収益366億円・Non-GAAP営業利益64億円を目指し…
- ・VALUE MAXIMIZERを標榜し、顧客の企業価値最大化に向けてグループ一体で事業成果に向き合う姿勢が特徴
- ・HRテクノロジー、スポーツ、エンタメ、コンサルティング、IP領域での事業探索により、未来の収益柱構築を推進中

証券コード 4293

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
303億円

営業利益率
14.0%

財務健康度
68点 / 100点

将来性 曇り時々雨 / 就活偏差値 54.4（当サイト算出の参考指標）

平均年収
655万円

サービス業内 175位/524社

平均年齢
34.9歳

サービス業内 401位/527社

平均勤続
7.3年

サービス業内 232位/527社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: セプテーニ、「LINEヤフー Partner Award 2

